

## 第 5 章

### 保健予防業務関係



## 第5章 保健予防業務関係

### 1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。また、関係機関と感染症情報を共有し蔓延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備するため、感染症対策会議を開催した。

#### (1) 感染症対策会議

開催日	内容	参加団体
令和元年6月25日	1. 最近の感染症の発生状況 2. 2019ラグビーワールドカップ、2020オリンピックパラリンピック競技大会にむけて注意すべき感染症 3. 蚊媒介感染症 4. 新型インフルエンザ対策 5. 麻しん対策について	10
令和元年11月19日	1. 災害被害地域における感染症予防策について 2. 最近の感染症の発生状況 ・管内の発生状況 3. 結核対策 4. 季節性インフルエンザ対策 6. 風しん対策について ・風疹抗体価検査状況	13

#### (2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査

(平成31年1月1日～令和元年12月31日, 単位: 件)

感染症類型	届出件数	疾患名	疫学調査数	検査依頼数
二類感染症	13	結核 9 潜在性結核感染症 3 肺結核疑似症 1		
三類感染症	3	腸管性出血性大腸菌 3	3	12
四類感染症	11	つつが虫病 9 E型肝炎 1 レジオネラ 1	2	12
五類感染症	29	百日咳 22 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 風しん 1 修飾麻しん 1 侵襲性肺炎球菌感染症 2 後天性免疫不全症候群 1 麻しん疑い 1	4	6
総数	56		9	30

### (3) 接触者健診の実施状況 (平成31年1月1日～令和2年12月31日)

※結核接触者健診については、当所の対象者・他所からの依頼対象者・他所への依頼対象者に分けて計上

感染症類型	初発患者の疾患件数 (=初発患者の人数)	疫学調査数	接触者健診 対象数	接触者健診 実施数	
二類 感染症 (結核)	当所の 対象者	3	3	9	9
	他所 からの 依頼	5	0	6	6
	他所 への 依頼	2	2	2	2
三類 感染症	当所の 対象者	3	腸管出血性大腸菌感染症 3	8	8
	他所 からの 依頼	1	腸管出血性大腸菌感染症 1	4	4
総数	14	9	29	29	

### (4) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

施設種別	件数	疾患名	患者数
小学校	1	ノロウイルス	31
障害者支援施設	1	原因不明の呼吸器疾患	20
老人福祉施室	1	ノロウイルス	8
老人保健施設	1	ノロウイルス	25
医療機関	1	インフルエンザ	41
計	5	—	125

### (5) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	2019 (令和元) 年度					2018 (平成30) 年度				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数
幼稚園	1	0	0	1	7	1	0	0	1	7
小学校	10	0	1	12	114	18	0	0	18	147
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高等学校	1	0	0	1	11	0	0	0	0	0
計	12	0	1	14	132	19	0	0	19	154

## 2 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。また、医療機関と連携し、結核患者を早期発見し、治療中断者をなくすため結核医療従事者研修を開催した。

### (1) 結核患者の状況

#### ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移

(各年12月31日現在, 単位: 人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	平成31年
結核登録患者数	176	129	51	2	34	28
活動性結核患者数	91	44	23	19	10	8

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率

(令和元年12月31日現在, 単位: 人)

区 分	総 計	活動性結核									不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核		有病率 (人口10万対)	
		合 計	活動性肺結核						活動性肺外結核	治 療 中			経過観察中	活動性結核	喀痰塗抹陽性	
			小 計	喀痰塗抹陽性			結核菌陽性 その他の	菌陰性 その他								
平成29年	31	9	6	4	4				2		3	22		2	16	8.2
平成30年	34	10	10	6	6		3	1		23	1	5	11	9.1	5.5	
平成31年	24	9	6	6	6				3	15		4	6	7.4	5.5	
男	18	6	4	4	4				2	12		3	2			
女	6	3	2	2	2				1	3		1	4			
0~4歳																
5~9歳	1									1						
10~14歳																
15~19歳																
20~29歳	1									1						
30~39歳	4	2	2	2						2						
40~49歳	1									1						
50~59歳	2									2			2			
60~69歳	1									1		2	2			
70歳以上	14	7	4	4					3	7		1				
受療別	入 院	0														
	在宅医療	9	9	6	6	6			3			4				
	経過観察	15								15			6			
	不 明	0														

区 分	総 計	活動性結核										(別掲) 潜在性結核		有病率 (人口10万対)		
		合 計	活動性肺結核							活動性肺外結核	不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	治 療 中	経 過 観 察 中	活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性
			計	喀痰塗抹陽性			結 核 菌 陽 性	そ の 他 の	菌 陰 性 其 他							
小 計	初 回 治 療	再 治 療	活 動 性 肺 外 結 核	治 療 中	経 過 観 察 中	活 動 性 結 核				喀 痰 塗 抹 陽 性						
市 町 別	南足柄市	12	2	2	2					1	9		3	3		
	中井町	4	2	2	2						2		1			
	大井町	1									1					
	松田町	2	1	1	1					1						
	山北町	5	1	1	1					1	3			1		
	開成町													2		

### イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移

(平成31年1月1日～令和元年12月31日, 単位: 人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	平成31年
新登録結核患者数 (人)	23	29	19	9	14	12
足柄上センター 管内罹患率 (人口10万対)	22.5	26.4	17.3	8.2	12.7	11.1

※潜在性結核感染症は、新登録患者数には含まれていません。

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率

(平成31年1月1日～令和元年12月31日, 単位: 人)

区分	活動性結核								(別掲)	罹患率 (人口10万対)		
	総計	活動性肺結核						活動性 肺外結核		潜在性結核	活動性結核	喀痰塗抹陽性
		合計	喀痰塗抹陽性			結核菌陽性 その他の	菌陰性 その他					
			計	初回治療	再治療							
平成29年	11	8	6	6		2		3	7	10.0	5.5	
平成30年	14	12	6	6		4	2	2	4	12.7	5.5	
平成31年	8	6	6	6				2	4	7.4	5.5	
男	5	4	4	4				1	3			
女	3	2	2	2				1	1			
0～4歳												
5～9歳												
10～14歳												
15～19歳												
20～29歳												
30～39歳	2	2	2	2					1			
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳									2			
70歳以上	6	4	4	4				2	1			
発見方法別	個別健康診断											
	定期健診											
	接触者健診								4			
	医療機関受診	6	4	4	4			2				
	その他											
市町別	南足柄市	2	2	2	2				3			
	中井町	2	2	2	2				1			
	大井町											
	松田町	2	1	1	1			1				
	山北町	2	1	1	1			1				
	開成町											

(ウ) 結核登録削除患者

(平成31年1月1日～令和元年12月31日, 単位: 人)

計	死亡		観察不要	転出
	結核	結核外		
1	1	0	0	1

## (2) 管理検診

結核患者の適正管理のために、管理検診を実施した。

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位:人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
委託医療機関	1	1	

## (3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位:人)

計(延)	委託医療機関	足柄上センター
		QFT検査
15(16)	2(0)	13(14)

## (4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所にて隔週で開催された。就業制限(18条)、入院勧告(20条)、公費負担(37条及び37条の2)について諮問した。

### ア 諮問件数

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位:人)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告(入院)		37条 (延べ)	37条の2(一般医療)			
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続
諮問件数	2	2	7	9	17	6	9	2
医療内容合格	2	2	7	9	17	6	9	2
医療内容不合格								

### イ 医療費公費負担診査件数

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位:人)

区分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳						
			小計	被用者保険		国民保険		後期 高齢	生活 保護
				本人	家族	一般	退本		
公費負担承認	27	9	18	7	0	3	0	8	0

## (5) 結核患者家庭訪問、相談状況

主として新登録患者や活動性結核で治療放置の者、感染性で在宅療養中の者、療養上問題のある者等に対し、医師、保健師等による家庭訪問指導を実施した。

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位:人)

	家庭訪問		相談	
	実人数	延人数	電話	来所
平成28年度	33	228	351	103
平成29年度	23	114	206	15
平成30年度	37	95	85(41)	8(7)
令和元年度	12	38	119(49)	25(7)



### (6) 結核定期病状調査事業

病状の把握ができない結核登録者はいなかった。

### (7) 服薬支援事業

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者を早期に発見するとともに、治療継続困難者に対し適切な保健指導による服薬管理の徹底、多剤耐性結核発生予防や蔓延防止を図った結果、治療中断者はいなかった。

## 3 エイズ・性感染症予防対策

エイズ相談を実施し、感染の予防に努めた。管内の中・高校生を対象に正しい知識の普及啓発を図るため青少年エイズ・性感染症予防講演会を開催した。(検査は平成25年度で終了)

### (1) エイズ相談・検査

年 度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
相 談	13	13	18	12	3	0	0	10	0	0
検 査	2	2	1	4	-	-	-	-	-	-

### (2) エイズ・性感染症予防対策事業

#### ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位：人)

開 催 日	学 校 名	講 師	参加者数
令和元年6月13日	県立山北高等学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	213
令和元年12月12日	立花学園高等学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	1,381
令和2年2月25日	市立足柄台中学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	140
計	3校		1,734

#### イ エイズキャンペーン事業

(単位：枚)

開 催 日	会 場	配布数
平成31年4月19日	小田原保健福祉事務所足柄上センター 学生オリエンテーション	24
令和元年6月6日	がん検診普及啓発キャンペーン参加者にエイズ・性感染症予防啓発グッズを配布	64
令和元年9月6日	小田原保健福祉事務所足柄上センター 学生オリエンテーション	40

## 4 難病対策

医療援護の申請事務及び指定難病患者とその家族を対象に、医療講演会や相談会、患者・家族のつどいを開催した。

### (1) 指定難病医療援護

管内指定難病医療受給者

(令和2年3月末現在)

疾患系統	No.	疾患名	総数		南足柄市		中井町			大井町			松田町		山北町			開成町				
			総計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女		
			693	304	389	256	109	147	54	26	28	119	54	66	77	35	42	86	35	50	102	45
神経系	2	筋萎縮性側索硬化症	6	5	1	0							1	1		2	1	1	3	3		
	3	脊髄性筋萎縮症	1			1																
	5	進行性核上性麻痺	11	6	5	2	2	1	1		0	0	2	1	1	1	1	1		5	1	4
	6	パーキンソン病	116	53	63	52	22	30	8	5	3	16	10	6	11	4	7	15	5	10	14	7
	7	大脳皮質基底核変性症	7	2	5	2		2	0		1		1	1	1		2		2	1	1	
	8	ハンチントン病	1	0	1	0						1		1	0		0				0	
	11	重症筋無力症	14	5	9	5	2	3	0		1	1	3	1	2	4	2	2	1	1	1	1
	13	多発性硬化症/視神経炎	18	4	14	5		5	1		1	5	1	4	2		2	2	1	1	3	2
	14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	6	2	4	1	1		2		2	0		1		1	1		1	1	1	1
	17	多系統萎縮症	8	6	2	3	3				1		1	2	1	1	1	1	1		1	1
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症除く)	15	9	6	2	1	1	1	1	1	4	3	1	3	2	1	2	1	1	3	1	2
代	19	ライゾーム病	3	2	1	2	2				1		1	0		0				0		
神・筋	22	もやもや病	8	1	7	3	0	3	0		2	1	1	2		2	0			1	1	
	代	28	全身性アミロイドーシス	3	2	1	1	1			0		1		1	1				1	1	
皮	34	神経線維腫症	3	3	0	1	1				1	1	0			1	1			0		
	35	天疱瘡	3	1	2	1		1	1	1		0		0		0				1	1	
免疫系	40	高尿酸血症	6	3	3	2	1	1	1	1		1	0			0				2	1	
	41	巨細胞性動脈炎	3	1	2	0					0		2		2	1	1			0		
	42	結節性多発動脈炎	5	1	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0		0			0		
	43	顕微鏡的多発血管炎	7	2	5	4	1	3	0		1	1	1	1	1	1	1			1	0	
	44	多発血管性肉芽腫症	2	1	1	1		1			0		0		0		0			1	1	
	45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	2	1	1	0					0		2	1	1	0				0		
	46	悪性関節リウマチ	2	1	1	1		1			0		1	1	0		0			0		
	49	全身性エリテマトーデス	62	5	57	30	2	28	4		4	11	1	10	3	1	2	6		6	8	1
	50	皮膚筋炎/多発性筋炎	24	6	18	9	2	7	1		1	5	2	3	3	3	1			1	5	2
	皮	51	全身性強皮症	18	3	15	4		4	2		2	3	1	2	3	3	1	2	3	1	2
免疫系	52	混合性結合組織病	14	2	12	5	1	4	0		5	1	4	3	0		3	0		1	1	
	53	シェーグレン症候群	5	1	4	2		2			1		1	1	1		1			1	0	
	54	成人ステル病	1	0	1	1		1	0		0		0		0		0			0		
	55	再発性多発軟骨炎	1	1	0	0					0		0		0		1	1		0		
	56	パーチレット病	7	1	6	3		3	0		2	1	1	0		2		2		0		
	57	特発性拡張型心筋症	17	14	3	10	8	2	0		1	1	1	4	3	1	1	1	1	1	1	1
血	58	肥大型心筋症	1	1	0	0			1	1		0		0		0				0		
	60	再生不良性貧血	2	1	1	0					1	1	0		0		1			1	0	
	63	特発性血小板減少性紫斑病	9	3	6	2	2		2	4		4	0		1	1	1	1	0			
腎	66	IgA腎症	11	6	5	5	3	2	0		1	1	1	1	1	3	1	2	1		1	
	67	多発性嚢胞腎	11	7	4	5	3	2	1	1		0		1	1	1	1		1	3	2	
骨	68	黄色軟骨骨化症	5	3	2	1	1		1		1		0		3	2	1	0				
	69	後縦靭帯骨化症	29	21	8	8	6	2	5	4	1	7	6	1	3	3	1		1	5	2	
	71	特発性大腸骨頭壊死症	14	8	6	3	3	0	0		5	4	1	0		3	1	2	3	0	3	
	72	下垂性ADH分泌異常症	1	1	0	1	1		1		0		0		0		0			0		
内	74	下垂性PTH分泌亢進症	1	0	1	0			1		0		0		0		0			0		
	75	クッシング病	1	1	0	1	1		1		0		0		0		0			0		
	77	下垂性成長ホルモ分泌亢進症	1	0	1	0					0		0		0		0			1	1	
	78	下垂性前葉機能低下症	9	7	2	4	4		4		1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	
	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	0	1	1		1		0		0		0		0			0		
	84	サルコイドーシス	5	2	3	1	1		2		2		2	0		1	1	1	1	1	1	
	85	特発性間質性肺炎	6	6	0	3	3		1	1		0		0		1	1			1	1	
	86	肺動脈性肺高血圧症	6	1	5	3					1	1	1	1	1	0				1	1	
呼吸	88	慢性血栓性肺高血圧症	7	2	5	3		3	1	1		2	1	1	0					1	1	
	89	リンパ管腫脹症	2	0	2	0					0		0		0		0			2	2	
視	90	網膜色素変性症	14	6	8	5	1	4	3	1	2	1	1	0		3	2	1	2	1	1	
	93	原発性胆汁性胆管炎	8	2	6	3	0	3	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	96	クローン病	31	21	10	7	4	3	2	1	1	10	8	2	4	3	1	1		1	7	5
	97	潰瘍性大腸炎	90	48	42	35	20	15	11	6	5	15	4	11	6	4	2	11	7	4	12	7
	98	好酸球性消化管疾患	3	2	1	2	2		0		0		0		0		0			1	1	
神	113	筋ジストロフィー	1	0	1	0					0		0			1			1	0		
	117	脊髄空洞症	1	0	1	1		1			0		0		0		0			0		
神・筋	128	ピッコラスタッフ脳幹炎	1	1	0	0					0		0		1	1		0		0		
皮	167	マルファン症候群	1	1	0	0					0		1	1		0				0		
代	171	ウィルソン病	1	0	1	1		1		0		0		0		0			0			
腎	210	単心室症	1	0	1	0					0		0		1		1		0			
	220	急速進行性糸球体腎炎	2	0	2	1		1	0		0		0		1		1		0			
	221	抗糸球体基底膜腎炎	1	0	1	0			0		0		0		0		0			1	1	
	222	一次性ネフローゼ症候群	6	3	3	1	1				2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	224	炎症性腎炎	1	0	1	1		1			0		0		0		0			0		
	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	0	1	1		1			0		0		0		0			0		
内	236	副甲状腺機能低下症	1	1	0	0					0		1	1		0				0		
代	257	肝型糖尿病	1	0	1	1		1		0		0		0		0				0		
骨	271	強度性骨粗鬆症	3	3	0	0					1	1	0		1	1			1	1		
腎	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	1	0					1		1	0		0				0		
消	289	クローンカイト・カナダ症候群	1	0	1	0					0		1		1		0			0		
免	300	IgG4関連疾患	1	0	1	0				1		1	0		0		0			0		
免・耳	306	好酸球性副鼻腔炎	1	0	1	1		1		0		0		0		0			0			

受診者疾患内訳 (血) 血液系11人 (呼) 呼吸器系28人 (骨) 骨・関節系51人 (視) 視覚系14人 (腎) 腎臓系20人 (消) 消化器系133人 (腎) 腎・泌尿器系33人 (神・筋) 神経・筋疾患系9人 (神) 神経系205人 (代) 代謝系8人 (内) 内分泌系19人 (皮) 皮膚・結合組織系25人 (免) 免疫系142人 (免・耳) 免疫系・耳鼻科系1人

## (2) 難病講演会

(単位：人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
令和元年 9月26日	パーキンソン病	「パーキンソン病の最新治療と日常生活のポイント」 「日常生活でできるリハビリ」	国立病院機構箱根病院 副院長 荻野 裕 氏 登戸内科・脳神経クリニック 理学療法士 三上恭平 氏	15人

## (3) 難病相談会

開催日	内容	講師	回数
令和元年 7月1日～ 7月12日	指定難病集中更新時における随時相談	保健予防課 保健師	随時
令和元年 9月26日	パーキンソン病患者への講演後の個別相談	国立病院機構箱根病院 副院長 荻野 裕 氏	1回

## (4) 難病リハビリ教室

(単位：人)

開催日	場所	対象疾患	内容	講師	参加者数
令和元年 9月26日	足柄上合同庁舎 5階西側会議室	パーキンソン病	・パーキンソン病の最新治療と日常生活のポイント ・日常生活でできるリハビリ	保健予防課 保健師	15人
令和元年 10月8日	足柄上合同庁舎 5階東側大会議室B	神経難病	・歯と口のおもしろ講話/おもしろ検査/おもしろ実技 ・交流会、情報提供	保健福祉課 歯科医師 歯科衛生士	10人

## (5) 難病患者と家族のつどい

開催日	内容	講師	参加者数
令和元年 6月3日	・交流会、情報提供 ・指定難病医療費助成制度	保健師	16人
令和元年 10月8日	・歯と口のおもしろ講話/おもしろ検査/おもしろ実技 ・交流会、情報提供	所内歯科医師 保健師	10人
令和元年 12月23日	ハーモニカコンサート	中井フレンズ・ナウ	16人

## (6) 訪問相談事業

令和元年度該当者なしで未実施。

## (7) 難病特別対策推進事業

令和元年度は箱根病院地域医療連携室の赤星氏を講師に3月開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症により次年度へ延期となった。

開催日	対 象	テーマ	講 師
令和2年3月13日	関係機関	・箱根病院の概要、院内・院外の活動紹介 ・神経難病患者さんの訪問診療や入院患者さんに対して行う介護／看護のポイント	箱根病院地域医療連携室長 看護師長 赤星 知加子 氏

## (8) 在宅難病患者一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅神経難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

(単位：人)

利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院	3	3	2
箱根病院	3	3	2

## (9) 家庭訪問・相談

家庭訪問

(単位：人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	24	0	0	2	1	27
延人数	29	0	0	3	1	33

相 談

(単位：人)

面 接	電 話	その他	計
286	172	0	458

## (10) 難病対策地域協議会

関係機関が相互の連絡を図ることにより、地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制整備について協議するために、平成29年度より小田原保健福祉事務所と協議会及び部会を開催しました。

開催日	内 容	出席者数
令和元年12月19日 (部 会)	台風19号時の発生状況及びグループワーク	22
令和2年2月12日 (協議会)	部会報告、次年度の個別支援計画作成について	27

## 5 肝臓疾患対策

### (1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査

年代	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
B型	2			1	1
C型	2			1	1

### (2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位：人)

区分	申請者数
核酸アナログ治療（新規）	6
核酸アナログ治療（更新）	34
インターフェロンフリー治療	18
合計	58

## 6 原爆被爆者援護

原爆被爆者及び被爆者のこどもを対象に、定期健康診断を実施した。また、医療援護の申請事務を行った。

### (1) 被爆者健康手帳等所持状況

(令和2年3月末現在, 単位：人)

区分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	62	22	2	38
南足柄市	30	14		16
中井町	9	3		6
大井町	11	1	2	8
松田町	2	1		1
山北町	7	1		6
開成町	3	2		1

### (2) 被爆者健康診断受診状況

(単位：人)

区分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
平成30年度	2		2		
令和元年度	1		1		

## 7 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し相談・訪問指導を行った。

### (1) 認知症疾患相談事業

#### ア 相談事業

(単位:件)

区分	開催回数	相談延件数	性別				年齢(実数)					相談内容						再掲	
			実数		延数		50歳代以下	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	疾患一般	問題行動	治療	看護介護	入院所	福祉サービス		その他
			男性	女性	男性	女性													
随時		28	10	16	11	17	1	5	10	10	0	25	5	2	2	1	1	13	0
定例	11	16	7	8	7	9	1	1	9	4	0	10	2	1	0	0	1	4	0

#### イ 訪問指導事業(定例相談訪問分を除く)

(単位:件)

区分	男		女		計		年齢(実数)				
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
件数	2	7	1	1	3	8	1	0	1	1	0

### (2) 処遇困難事例検討事業

#### ア 研修会及び講演会

実施日	内容	講師	対象者	参加者
令和元年 8月6日	地域で生活していくために 自分ができること	東京慈恵会医科大学 繁田 雅弘 氏	県民	35人

#### イ 認知症サポーター養成講座

実施日	内容	講師	対象者	参加者
令和元年 10月11日	認知症の理解と対応について	足柄上センター保健師	山北高校(生徒、保護者、職員)	23人
令和元年 12月10日	認知症の理解と対応について	足柄上センター保健師	県職員、管内事業所施設職員	18人

#### ウ 事例検討会

実施日	講師	対象者	参加者数
令和元年 8月19日	当所職員	地域包括職員他	12人

### (3) 足柄上地区徘徊高齢者SOSネットワーク事業

認知症が原因で行方不明となる者を早期に発見・保護するため、足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業及び運営委員会を実施した。

#### ア 市町別徘徊高齢者SOSネットワーク事前登録状況

(令和2年3月31日現在 単位：人)

計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
68	31	1	5	9	1	21

#### イ ネットワーク実施状況

(単位：件)

県高齢福祉課からの当所への広域搜索協力依頼	件数(延べ)	発見・身元判明の有無 (延べ)
	46	39 発見

#### ウ 足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業担当者会議

開催日	内 容	参加団体
令和元年 2月10日	1 足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワークについて 2 令和元年度認知症等行方不明SOSネットワーク実績について 3 その他	9

### (4) 足柄上地区認知症担当者会議

開催日	内 容	参加団体
令和元年 6月21日	認知症事業について	9
令和2年 2月27日	認知症事業実施報告、ステップアップ講座に関して、若年性認知症に関して	8

## 8 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談に応じ、また精神障害者とその家族等への医療、保健、福祉に関する支援を行うため、医師、福祉職、保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。また、自殺予防対策の取り組みとして、市町と連携強化を図りながら、連絡会議や研修等により体制整備を推進した。

### (1) 保健福祉事務所等精神保健福祉業務統計

#### ア 相談・訪問指導

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師が相談及び訪問指導を行った。

##### (ア) 把握区分

(単位：人)

区 分	実人員	うち新規	延人員
相 談	162	113	725
訪 問 指 導	21	4	51

##### (イ) 相談性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明
実人員	87	70	5	0	16	14	27	40	25	12	9	4	15
延人員	423	297	5	0	44	21	116	259	182	40	34	8	21

##### (ウ) 訪問性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明
実人員	15	6			1		5	8	5	2			
延人員	39	12			1		15	24	7	4			

##### (エ) 相談・訪問契機

(単位：人)

区 分	実人員	市 町 村	医療機関	家 族	本 人	そ の 他
相 談	162	25	12	46	20	59
訪 問	21	3	2	1	2	13

##### (オ) 相談種別

(単位：人)

区 分	延人員	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相 談	725	397	75	39	112	102
訪 問	51	26	11	5		9



## (カ) 診断名 (実人員)

(単位：人)

区分	計	器質性精神障害	アルコール使用による精神・行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・妄想性障害	気分(感情)障害	神経症性・ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパーソナリティ及び行動障害	精神遅滞(知的障害)	心理的発達の障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	162	2	2	2	36	23	6		5	1	10	1			2	26	46
訪問	21				14	2			1		1						3

## (キ) 特定の問題群 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	DV	高齢者虐待	食生活上の問題	アデクション	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相談	728	11	1	24		5		66		26	595
訪問	51	3		1				1		1	45

## (ク) 相談者 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	921	150	239	173	157	202
訪問	129	40	30	18	19	22

## (ケ) 担当者 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	医師	福祉職	保健師	事務職	その他職員
相談	750	19	676	51	1	3
訪問	55	1	50	2		2

## (2) 教育広報活動

### ア 精神保健福祉知識の普及啓発

#### (ア) 精神保健福祉普及講演会

地域住民や支援者が精神疾患に対する理解を深め、精神障害者の地域生活を支援することができるよう、講演会を開催した。

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
令和元年11月26日	一般住民、 関係機関職員	上手な老い活！～これを知って元気ハツラツ～	医療法人弘徳会 愛光病院医師 桑原 寛 氏 (精神科医)	35

#### (イ) 普及啓発週間等における普及啓発活動

啓発週間名	期 間	内 容
自殺予防週間	令和元年9月6日～9月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足柄上合同庁舎ロビーでの集中掲示・展示</li> <li>・ホームページに関連記事を掲載</li> </ul>
精神保健福祉普及運動	令和元年10月15日～10月31日	
アルコール関連問題啓発週間	令和元年11月7日～11月30日	
自殺対策強化月間	令和2年3月2日～3月31日	

### イ 自殺予防対策

自殺予防に資する専門的人材を育成する研修会を開催するとともに、こころの不調に気づき適切に対処するゲートキーパーを様々な層を対象に養成する研修会を開催した。

#### (ア) 精神保健福祉担当者研修会

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
令和2年1月24日	関係機関職員	8050問題への支援について ※精神保健福祉担当者会議  兼ねて開催	NPO法人CLCA(子どもと生活文化協会) 顧問 和田 重宏 氏	17

#### (イ) ゲートキーパー研修会

令和2年3月に山北町内での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となった。

## (3) 団体等支援

関係団体の地域での自発的な活動を促進するため、支援を行った。

区 分	支援回数	支 援 内 容
断酒会	1	令和元年度足柄上地区一般酒害相談研修会への出席

#### (4) 医療保護関係事務

##### ア 精神保健診察（法第27条）

精神保健福祉法に基づく警察官通報（法第23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った。（休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った。）

（単位：件）

区 分	通 報	通報 取下げ	調 査	指 定 医 診 察 結 果				診察 不実施 (受療指 導等)
				要 措 置	不 要 措 置			
					入 院	入院外 診療	医療 不要	
計	28		28	15	1	2	1	9
平 日	4		4	2		1		1
休日・夜間	24		24	13	1	1	1	8

##### イ 精神科病院実地指導・実地審査（法第38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

（単位：ヶ所）

所在地市町村	南足柄市
施 設 数	1

（イ）精神保健福祉法に基づく実地審査（入院患者の精神保健指定医による診察）

（単位：件）

施設数	審査件 数	審 査 結 果								
		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要
1	6				4			2		

##### ウ その他医療保護事務（管内病院からの届・報告の進達事務）

（単位：件）

区 分	管内の患者	管外の患者
計	195	241
医療保護入院者の入院届（法第33条第7項）	57	63
医療保護入院者の退院届（法第33条の2）	63	62
医療保護入院者の定期病状報告（法第38条の2第2項）	75	116
措置入院者の定期病状報告（法第38条の2）		

## (5) 会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

(単位：人)

会議名	開催日	内容	出席者数
地域精神保健福祉連絡協議会	令和2年 2月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足柄上地域の精神保健福祉の概況について</li> <li>・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について</li> <li>・措置入院者等退院後支援について</li> <li>・自殺対策について</li> </ul>	23
精神保健福祉担当者会議	令和元年 5月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各機関の2019年度の予定について</li> <li>・措置入院者等退院後支援の実施状況について</li> <li>・自殺対策の取組み状況について</li> </ul>	11
	令和2年 1月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神保健福祉担当者研修「8050問題への支援について」</li> <li>・各機関の令和元年度の取組み状況について</li> <li>・措置入院者等退院後支援の実施状況について</li> <li>・自殺対策の取組み状況について</li> </ul> ※精神保健福祉担当者研修会を兼ねて開催	13
精神障害者地域移行推進会議	令和元年 6月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害者地域包括ケアシステム構築推進に係る国・県の動向について</li> <li>・足柄上地区における構築推進の進捗及び動向について</li> <li>・事例に基づく地域課題等の協議（地域移行支援給付を活用して退院した事例）</li> </ul>	32
	令和元年 12月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足柄上地区の構築推進の進捗及び動向について</li> <li>・新たな居住支援制度について（住所セーフティネット制度の紹介）</li> <li>・事例に基づく地域課題等の協議</li> </ul>	29
精神障害者地域包括ケアシステム構築推進コアチーム	令和元年 5月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度精神障害者地域包括ケアシステム構築推進事業について</li> <li>・令和元年度第1回精神障害者地域移行推進会議の企画について</li> </ul>	5
	令和元年 7月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度第1回精神障害者地域移行推進会議の振り返り</li> <li>・地域移行支援人材養成研修について</li> <li>・個別支援の取り組みの具体的な進め方</li> </ul>	5
	令和元年 11月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援の取り組みについて</li> <li>・令和元年度第2回精神障害者地域移行推進会議について</li> </ul>	8
	令和2年 1月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度第2回精神障害者地域移行推進会議の振り返り</li> <li>・令和2年度の構築推進の取組みについて</li> </ul>	7